



長野県総合教育センター通信

し の の め

2020/02/20
(令和2年02月号)
第130号

〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢6342-4 URL : www.edu-ctr.pref.nagano.lg.jp/
TEL (0263)53-8802 FAX (0263)51-1290 E-mail : kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

目次

- センターでの研究成果の一部を発表しました 1
- 探究する单元をつくろう⑩ (外国語編) 2
- 「春休みの課題帳」のご活用を! 3

センターでの研究成果の一部を発表しました

1月21日に行われた『学びの改革フォーラムながの』で二つの研究発表をさせていただきました。今回はその一つ、「**希望研修の学びを学校づくりに活用する支援のあり方**」の発表の概要と、いただいた感想をご紹介します。



<発表の概要>

センター研修の成果を、同僚に広めていくことで、研修の成果が何倍にも広がっていきます。これが「研修転移」です。これが起きるには、

- | | |
|----------------|------------------------|
| ① 管理職の理解と後押し | ② 職場で使える研修内容 |
| ③ 学んだ内容を実践する機会 | ④ 子どもの実態に合わせて研修内容をアレンジ |

の4つが大切な要因です。

<いただいた感想から>

- ・ 来年度もセンター研修を有効に利用して校内研修に生かしていきたい。
- ・ 受講した先生に寄り添い見届ける研修の実際を知ることができてありがたかった。
- ・ 2校の実践を通して、どのようにしたら研修で学んだことを同僚に広めることができるか具体的に教えていただきました。私も研修担当をしていますので、学んだことを実際に実践につなげてみたいと思います。
- ・ 校内研修の持ち方を変えていくよいきっかけになりました。

探究する単元をつくろう⑩

外国語編

～逆算的に単元構想しましょう～

さあ、単元づくりをスタートさせましょう！まずは単元で目指す児童の姿をイメージしてゴールを決め、次にどんな言語活動ができそうか思いつくままに書いていきます。ゴールから逆算的に考えてみると、各授業で取り入れたい言語活動や言語材料が見えてきます。

ねらいを明確にした単元計画を構想するには手書きです！

【(例) 単元名: We Can! Unit 6 I want to go to Italy. 行きたい国や地域】

1 目標は？

単元のゴールを決めます。



単元の終わりに、児童が自分の行きたい国や地域について、英語で自信をもってやり取りができるようにしたいな。

Lesson. 自分が行きたい国や場所について、友達と
Goal. 会話ができるようにしよう！

2 言語活動は？

どんな活動ができそうかを書き出してみます。

行きたい国についてのやり取り

行きたい国に関する情報を付け足すのやり取り

どこの国で遊ぶか

他のトピックでのやり取り

I want to go to Australia.

You can see koalas.

3 使う言語材料は？

上記2で考えた活動をするために必要な言語材料や既習表現で使えるような表現を書き出してみます。

・国の名前
・〇〇に行きたいという表現
・理由を伝えるための表現

・行きたい国、見たいもの、食べたいものなどについてやり取りするための表現

・その国で見られるもの、食べられるもの、買えるものなどを伝えるための表現

<トピック>
・休みに行きたい所
・冬に食べたいもの
・修学旅行で見たいもの etc.

他教科からヒントを得ることもできます。

カリキュラム・マネジメントも意識しましょう！

I like ~. を使えば、行きたい理由も付け足せる！

社会科で学んだ関心をもった地域を取りあげるといいな。

4 単元計画は？

第何時にどんな活動を行うか構想します。

第1時・第2時
どこの国で遊ぶか

第3時・第4時
行きたい国、見たいもの、食べたいものなどについてやり取り

第5時・第6時
行きたい国に関する情報を付け足すのやり取り

帯活動 (Small Talk)
他のトピックでのやり取り

まず、子どもに身近な都道府県を使う。
楽しみながら表現に親しみ、自信をつけるせいでいい！



「春休みの課題帳」のご活用を！



春休み課題帳

中学2年

数 学



組 番 氏名:

10日間でできる学びの振り返りと定着

長野県総合教育センターの学びの広場に掲載している「春休み課題帳」では、国語・算数・数学・理科の3教科とも、知識・技能と思考力を問う問題を出題しており、10日分の内容で構成されています。学習指導要領改訂に伴う移行措置に対応して新たな問題を追加したり、最近の全国学力・学習状況調査の問題に変更したりしました。子どもたちが自信をもって新年度のスタートを切れるように、「春休み課題帳」をぜひご活用ください。

算数・数学 (対象学年：小4～中2)

小学5年 算数6

学校で、4年生以上の学年について、ハンカチとティッシュペーパーを持ってきているかどうかについて調べました。ゆうじさんは、調べた結果を右のようにまとめました。

ゆうじさんが作った表には、ハンカチとティッシュペーパーを両方持ってきた人数が書いてありません。

さくらさんは、ハンカチとティッシュペーパーを両方持ってきた人数を求めるために、表をままため直すことにしました。右の表は、5年生の結果をままため直したものです。

さくらさんは、表をもとに右のような式をつくり、ハンカチとティッシュペーパーを両方持ってきた5年生の人数を84人と求めました。
【さくらさんの式】中の「9」は、ティッシュペーパーを持ってこなかった5年生の人数の合計を表しています。この「9」は表のオにあてはまります。

(1) 【さくらさんの式】中の「8」はどのような人数を表していますか。言葉を使って書きましよう。また、この「8」は、表のどこにあてはまりますか。アからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましよう。

【8】が表す人数

記号

ゆうじさんたちは、調べた結果をグラフに表して発表しようと考えています。

ハンカチとティッシュペーパーの両方を、いちばんよく持ってきている学年がわかるようなグラフを作りたいです。

学年の人数が違うので、「学年の人数」をもとにしたときの「ハンカチとティッシュペーパーの両方を持ってきた人数」の割合がわかりやすいグラフをつくらなければいけません。



国 語 (対象学年：小5・中2)

8

立場や意図をはっきりさせて討論しよう
 月 日

第一小学校の6年生の学習では、「卒業文集はパソコンを使ってつくろうか」「手書きにするか」という議題で、それぞれ立場に分かれて討論会を行っています。次は、そのときの「討論会の様子」です。これをよく読んで、あとの問いに答えましよう。

【討論会の様子】

司 命 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

手書きの立場の主張

平川 ① 私たち、手書きの方がよいと思います。学校のパソコンは、利用できるときは場所や時間が限られてくるので、取り組みやすいと思います。

関口 ② 私は手書きの方がよいと思います。学校のパソコンは、利用できるときは場所や時間が限られてくるので、取り組みやすいと思います。

大野 ③ 私は手書きの方がよいと思います。学校のパソコンは、利用できるときは場所や時間が限られてくるので、取り組みやすいと思います。

丸山 ④ 私は手書きの方がよいと思います。学校のパソコンは、利用できるときは場所や時間が限られてくるので、取り組みやすいと思います。

パソコンを使う立場の主張

大野 ⑤ 私はパソコンを使う方がよいと思います。卒業文集はパソコンで書いてもいいと思います。手書きよりも早くできるとおもいます。

丸山 ⑥ 私はパソコンを使う方がよいと思います。卒業文集はパソコンで書いてもいいと思います。手書きよりも早くできるとおもいます。

平川 ⑦ 私はパソコンを使う方がよいと思います。卒業文集はパソコンで書いてもいいと思います。手書きよりも早くできるとおもいます。

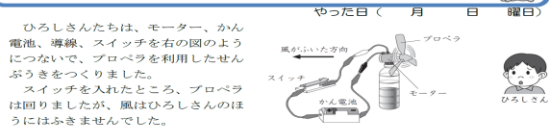
関口 ⑧ 私はパソコンを使う方がよいと思います。卒業文集はパソコンで書いてもいいと思います。手書きよりも早くできるとおもいます。

司 命 ⑨ これら討論会を聴きました。今回の議題は、「卒業文集はパソコンを使ってつくろうか」「手書きにするか」ということです。では、パソコンを使う立場から、卒業文集の作成方法について、意見を述べようと思います。

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

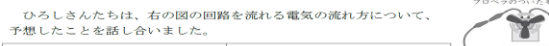
理 科 (対象学年：小5・中2)

9 発展問題にチャレンジ！

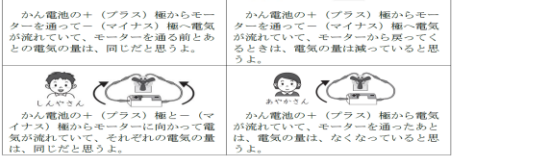


ひろしさんたちは、モーター、かん電池、導線、スイッチを右の図のようにつないで、プロペラを利用したせんぶうきをつくりました。スイッチを入れたところ、プロペラは回りましたが、風はひろしさんのほうにはふきませんでした。

(1) 風がふく方向を逆にするためには、モーターの回転を逆にすればよいと考えたひろしさんは、回路を直すことにしました。どのような回路に直すとよいですか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましよう。



ひろしさんたちは、右の図の回路を流れる電気の流れ方について、予想したことを話し合いました。



学年や教科の学習状況に合わせて、いろいろな活用の仕方が！

- 「春休み課題帳」を全面的に活用
- 市販の休み帳や受験用参考書等の課題に加えて、「春休み課題帳」の思考力を問う問題などを追加
- 2, 3月の補充学習に、「春休み課題帳」を1日分ずつに分けて活用

ダウンロードはここから...

長野県総合教育センター トップページ

◆教育情報 ◆学びの広場

◆休みの課題帳